

事業概要報告書

総務委員会

委員長 石川 泰之
副委員長 青野 智行
副委員長 宇田川 圭介

1. 理事会の運営及び議事録の作成

2018年9月第1回理事予定者会議から2019年12月理事会まで計16回の理事会を運営し、議事録の作成をおこなってまいりました。理事会では、事業内容をより良くする多くの議論が交わされました。

経費 8,300円

2. 担当例会の企画、運営（総会3回、理事選挙1回）1・7・9・12月

担当例会を下記の通り開催しました。

2019年1月30日（火）第860回1月第一例会 113回（133回）通常総会 越谷市中央市民会館会議室

2019年7月6日（金）第867回7月第一例会 理事選挙 越谷市中央市民会館会議室

2019年9月3日（月）第869回9月第一例会 114回（134回）通常総会 越谷市中央市民会館会議室

2019年12月7日（金）第873回12月第一例会第115回（135回）通常総会 ヴィラ・デ・マリアージュ越谷レイクタウン

理事選挙例会では各委員会上半期活動報告と今後の参加動員PRを実施いたしました。

3回行われた通常総会では、厳粛な運営に努めました。

経費 227,012円

3. 理事長選挙の企画、運営

次年度理事長を選出するにあたり、立候補者1名のため、役員候補者に関する規定第3章、次年度理事長候補者の選出に関する規定第12条を適応し、次年度理事長1名を選出しました。よって理事長選挙は実施いたしませんでした。

経費 -円

4. ハンドブックの作成

(有)吉川印刷様のご協力のもと作成し現役会員及びOB諸兄、OG諸姉に配布しました。

経費 350,000円

5. 関係官庁への提出資料の作成及び諸手続き

さいたま地方法務局へ役員変更登記申請を行ない無事役員変更登記を完了いたしました。

経費 10,600円

6. データストレージの管理

昨年に引き続き、NAS（Network Attached Storage）の稼働に向けて、設定の調整をしました。

経費 -円

7. 会員増強の推進

委員会内でオブザーバー情報を共有しましたが入会につなげることは出来ませんでした。

広報渉外委員会

委員長 小船 隆一
副委員長 藏林 裕貴
副委員長 流 岳史

1. 担当例会の企画、運営（新春歌詞交歓会）

年度が変わり、初めての対外事業として責任と誇りを持ち、新年度の方針を、理事長所信よりお招きした方々へ発振することができました。

経費 317,713 円

2. 担当例会の企画、運営（ブロック大会連携）

ブロック大会の主管であります吉川青年会議所様と、ブロック大会運営委員会と連携を図りながら、例会としてのブロック大会参加を構築いたしました。副主幹青年会議所である事を念頭に置き、参加率や当日の準備や片付けの担いの多さからみても、越谷青年会議所は地域の誇りとなるブロック大会での活動を実現できました。

経費 _____ 円

3. 公開委員会の企画、運営（メディアネットワークの構築）

10月に行いました公開委員会では、広報渉外委員会から越谷で活動を行なうにあたり有益だと思われる各種メディアの紹介をさせて頂きました。また、株式会社地域新聞社様のご協力を頂き、効果的な広告宣伝のロジックを勉強させて頂くとともに、実際に会員拡大につながる広告を作成するワークを行いました。

経費 55,918 円

4. 各種メディア（報道機関、新聞社等）とのネットワーク構築

ホームページを2020年からより見やすく、効果的な宣伝や報告を行えるように新機能を導入するなど一新するために、株式会社伝助様と連携を取り実際に発注を行いました。

経費 200,000 円

5. 各事業の撮影と記録

例会はもとより、活動の様子を静止画や動画で撮影し、各事業や活動毎にフォルダに分けて事務局の外部ハードに保存しました。

経費 _____ 円

6. ホームページやSNSを利用した情報発信

例会の報告はもとより、活動の様子や宣伝を担当委員会と連携を図り当会ホームページや、FACEBOOKを使用して発信してまいりました。

経費 _____ 円

7. 各種メディア（報道機関、新聞社等）との連携

公開委員会においてご協力を頂きました株式会社地域新聞社様に依頼して会員拡大についての広告を掲載して頂きました。また、セミナーに講師として参加していただく事で、一歩踏み込んだ関係を構築できより青年会議所の活動運動を理解して頂けたかと思えます。実際に、地域新聞社様が取材に来てくれました。

経費 _____ 円

8. 一般社団法人相馬青年会議所との連携

相馬青年会議所様の周年式典の際や、きらめき相馬の際は専務と連携を図り情報収集に努めました。
また、メンバーへの早めの声掛けにより参加率の向上を図りました。

経費 _____ - 円

9. もとあらかわの発行

各種掲載予定の卒業生の写真や、2019年の活動風景や挨拶を広報渉外委員会で集め作成を行いました。

経費 100,000 円

10. 地域活性委員会との連携

例会の役割分担の際、連携が密に必要な役割をお願いし、また、例会構築の際は情報交換をまめにさせて頂きました。地域活性委員会の事業の際には積極的な事業参加を委員会内で呼びかけ合いました。

経費 _____ - 円

11. 会員増強の推進

委員会開催時にはオブザーバー情報の収集に努めましたが、今回、広報渉外員会メンバーの紹介での入会は有りませんでした。

経費 _____ - 円

地域活性委員会

委員長 山田 拓
副委員長 大沢 富士夫
副委員長 茂木 秀夫

1. 担当例会の企画、運営（スポーツ関連事業）

2019年5月11日（土）に南越谷 Be born Climbing Gymにボルダリング選手の金子桃華氏を講師としてお招きし、市内小学生100名を対象にボルダリングチャレンジ～まちを元気に！越谷から生まれろ金のタマゴ～を開催しました。参加した子どもたちには、アンケートに今後挑戦したいことを書いてもらい写真撮影をしました。その写真を使用し何事にも挑戦してみようという趣旨のポスターを作成し越谷市内の施設に掲示してもらいました。

経費 299,851 円

2. 担当例会の企画、運営（市民まつり）

2019年10月27日（日）に「第45回越谷市民まつり」を開催しました。交通安全パレードでは、日本中に感動を与えてくれたラグビーワールドカップ日本代表に扮し、卒業生、新入会員が一丸となり多くの人に交通安全をPRすることが出来ました。

経費 43,320 円

3. 越谷市民まつりへの事務局としての協力

全7回の全体会、参画団体担当者会議の開催、運営及び、フリーマーケットの説明会を行いました。各団体の状況を確認しつつ、会議の円滑な運営に努めました。

経費 - 円

4. 越谷市民まつり実行委員会への参加、設営、協力

各団体の使用物品の準備、配布、ゴミステーションの設置、管理、フリーマーケット出展者への案内を行いました。当日は大きなトラブルもなく、第45回越谷市民まつりを開催することが出来ました。

経費 - 円

5. レイクタウンランニング実行委員会との連携

第11回레이크タウンランニング開催にあたり毎月の会議を行ってきました。当日は大きな事故もなく無事終わることが出来ました。越谷青年会議所からは4チームが参加し大変盛り上がりを見せました。

経費 - 円

6. 各種メディア（報道機関、新聞社等）との連携

6月14日（金）東部朝日新聞と地域新聞6月号にボルダリングチャレンジ～まちを元気に！越谷から生まれろ金のタマゴ～を掲載してもらいました。

経費 - 円

7. 広報渉外委員会との連携

お互いの担当例会にて人手が足りない部分を補いました。

経費 - 円

8. 会員増強の推進

委員会内からオブザーバーを紹介することが出来ましたが入会にはいたりませんでした。

経費 - 円

人間力向上委員会

委員長 高橋 徹

副委員長 小坂谷 明宏

副委員長 永岡 周平

1. 担当例会の企画、運営（青経塾）

第 862 回例会 3 月第一例会『7 つの習慣®』で人材不足を解消！社内の人間関係激変セミナー」を 2019 年 3 月 23 日に越谷市北部市民会館で開催しました。人材不足が問題となっている今、自分と相手を理解することによって Win-Win の関係を築き、会社、社会に利益をもたらすことを目的としたコミュニケーション術を学びました。竹村様をはじめとしたフランクリン・コビー・ジャパンの方には大変お世話になり、おかげ様で、参加者のすべての方に満足していただける内容となりまして、盛会のうち

に終了することが出来ました。参加動員数 119 名

経費 237,469 円

2. 担当例会の企画、運営（人間力向上事業）

868 回例会 8 月第一例会「さよならストレス！会社ヨガ×自己承認力で怒らない力」を 2019 年 8 月 4 日に越谷市中央市民会館で開催しました。限られた時間の中で、自分自身が置かれている状況を心身ともに振り返り、心を整理し、身の回りの様々な変化に適応することの出来るスキルを学びました。また、ヨガと自己承認を組み合わせるという新しい手法をつくりました。このスキルの積み重ねは、自分自身の人間力向上の他、自分の周りの人間にも影響を及ぼし、会社、社会の利益の礎となります。

参加動員数 124 名

経費 299,883 円

3. 公開委員会の企画、運営（JC プログラム）

11 月公開委員会「日本 JC 公認プログラム マインドマッピング」を 2019 年 11 月 1 日に開催致しました。

あふれ出る情報や、アイデアを整理し、自らに課せられる責任や義務を認識すると共に、行動に移す為の思考や方法を学びました。

経費 76,545 円

4. 各種メディア（報道機関、新聞社等）との連携

第 862 回例会 3 月第一例会『7 つの習慣®』で人材不足を解消！社内の人間関係激変セミナー」では、地域新聞社等にプレスリリースを行いました。紙面の掲載には至りませんでした。第 868 回例会 8 月第一例会「さよならストレス！会社ヨガ×自己承認力で怒らない力」では、地域情報誌「ぼど」を用いて地域に向けた発信を行いました。

経費 - 円

5. 会員増強委員会との連携

お互いの例会や公開委員会等の活動の中で連携し、協力しました。

経費 - 円

6. 会員増強の推進

担当例会の際、広報戦略では、顔と顔を合わせた手法を取り、越谷青年会議所の魅力が伝わるように努めました。その中からオブザーバー情報の取得に至りました。

経費 - 円

会員増強委員会

委員長 大野 聡史
副委員長 宮崎 大輔
副委員長 藁科 友弥

1. 15名以上の会員増強

2019年度16名の会員増強をしました。

経費 _____ - 円

2. 担当例会の企画、運営（卒業式）

2019年12月14日（土）ベルヴィギヤザホール ル・エクラにて第874回例会12月第二例会「卒業式」を開催し新入会員を中心に盛大に行う事ができました。卒業生からのメッセージを現役メンバーが受け取りOB諸兄姉、来訪JCの方々と親睦を深める場となりました。

経費 1,423,510 円

3. 公開委員会の企画、運営（家族親睦会）

2019年7月13日（土）にアイビーボウル越谷、ステーキ&ハンバーグいわたき千間台店で開催しました。ボウリングを通じてメンバーの奥様、お子様とコミュニケーションをはかり世帯同士の親睦を深める事ができました。懇親会では奥様への感謝の気持ちをテーマに伝える事ができ普段みられないメンバーの姿や奥様の笑顔がみられました。

経費 86,928 円

4. 新入会員へのオリエンテーション

新入会員へのオリエンテーションを行い、会員増強委員会メンバー同士の交流を深め参加しやすい場をつくりました。

経費 _____ - 円

5. 異業種交流会の開催

2019年5月25日（土）にリンカーズにて開催しました。一般参加者約30名に参加頂き会員増強へのきっかけをつくる事ができました。

経費 _____ - 円

6. じゃがいも大会の開催

2019年11月11日（月）かさまフォレストゴルフクラブにて開催しました。当日は多くのOB諸兄姉、現役メンバー、新入会員と交流を深めました。

経費 _____ - 円

7. 各種メディア（報道機関、新聞社等）との連携

担当事業は対内的な内容になりメディアとの連携を通じて拡大活動を模索しましたが連携には至りませんでした。

経費 _____ - 円

8. 人間力向上委員会との連携

お互いの担当例会や公開委員会の際、受付やセレモニーの協力をしました。

経費 _____ - 円

郷土愛増進委員会

委員長 小林 仁
副委員長 大脇 正夫
副委員長 小森 秀彦

1. 担当例会の企画、運営(地域の歴史・伝統・文化を理解する事業)

2019年4月20日、越谷市中央市民会館にて、「ぶらり越谷魅力探険隊～郷土越谷を見て、聞いて、触れて～」を開催しました。散策や伝統工芸体験を通じて、地域の伝統・文化・歴史に触れ合い、郷土越谷について学びました。また、散策箇所を1冊の冊子にまとめた「ぶらり越谷魅力探険記」を作成し、参加者及び市内全小学校、越谷市役所をはじめ市内各所に贈呈しました。

経費 286,424 円

2. 担当例会の企画、運営(地域の課題に率先して取り組むひとづくり事業)

2019年9月21日、越谷市中央市民会館及び前面広場にて、「SAFETY LIFE KOSHIGAYA 2019～みんなで守ろう、みんなの命～」を開催しました。セミナーや体験コーナーを通じて、来場者が地域を取り巻く課題や問題を様々な視点から考え、その上で解決に向け率先して取り組む存在になるような機会を創出しました。また、越谷青年会議所メンバーにおいても、地域の青年世代の私たちが、当事者意識を持って先頭に立ち、地域の抱える様々な課題や問題に対し、解決に向けて取り組む存在になるようなきっかけ作りをおこないました。

経費 291,166 円

3. 各種メディア（報道機関、新聞社等）との連携

9月例会では、広報渉外委員会と連携し、東武よみうり・ちいき新聞・J-COM デイリーニュース（埼玉版）に当該事業を取り上げて頂きました。

経費 - 円

4. 青少年育成委員会との連携

お互いの担当例会では委員会メンバーが連携をおこない、事業の協力をおこないました。

経費 - 円

5. 会員増強の推進

3名のオブザーバーを紹介し、例会には数回参加して頂きましたが入会には至りませんでした。

経費 - 円

青少年育成委員会

委員長 高橋 志保
副委員長 立澤 貴明
副委員長 波多野 伸一

1. 担当例会の企画、運営（わんぱく相撲越谷場所）

2019年6月9日（日）に越谷市立西体育館及び出羽公園越谷市相撲場にて第33回わんぱく相撲越谷場所を開催致しました。当日はメンバーの皆様にご協力いただき大きな事故もなく事業を行うことが出来ました。

（小学生参加者 192名）

経費 677,551 円

2. 担当例会の企画、運営（高校生・大学生と青少年育成について考える事業）

2019年11月16日（土）にイオンレイクタウンアウトレット空の広場及びイオン レイクタウンK a z e 3階イオンホールにて学生サミット i n 越谷「きみとぼくとでできること」を開催致しました。学生キャストは事前ディスカッションでメンバーと共に青少年育成について考え、例会当日でエコバッグ作りを通して青少年育成事業について実践し、グループワーク・発表会で振り返り、今後の地域の青少年育成事業の運営や学生自らの生活に役立つ事業が行えました。（学生参加者 24名 小学生参加者 50名）

経費 181,672 円

3. わんぱく相撲埼玉ブロック大会への協力

2019年6月23日（日）に第28回わんぱく相撲埼玉ブロック大会が八潮市文化スポーツセンターで開催致しました。今年から女子全国大会が始まり、ブロック大会も男女での出場となりました。越谷からは6年生男子宗形琉梧君、5年生男子古川音和君、4年生男子鈴木陽登君、6年生女子鈴木柚葵さん、5年生女子本田真夕さん、4年生女子岡田理来さんが出場しました。結果は男子9LOM中2位、女子5LOM中3位の成績で男女ともに全国大会出場となりました。また、ブロック大会開催にあたり、毎月1回の運営会議に参加しました。

経費 _____ 円

4. わんぱく相撲全国大会への協力

2019年8月4日（日）に第35回わんぱく相撲全国大会、8月25日（日）に第1回わんぱく相撲女子全国大会が開催されました。男女ともに予選で敗退となってしまいましたが、ケガもなく無事に出場することができました。昨年度の全国大会や、今年1月の京都会議でのわんぱく相撲全国大会のオリエンテーションに参加しました。また、わんぱく相撲ホームページよりわんぱく相撲越谷場所の結果報告等行いました。

経費 _____ 円

5. 各種メディア（報道機関、新聞社等）との連携

ホームページやFacebookページ、広報こしがやで例会案内を行いました。

経費 _____ 円

6. 郷土愛増進委員会との連携

お互いの担当例会での設営等、連携して準備を進めることが出来ました。

経費 _____ 円

7. 会員増強の推進

委員会内でオブザーバー情報を共有し、会員増強委員会に繋げました。

経費 _____ 円